

各会派新年の抱負

自由民主党

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年、国土交通省が発表した基準地価において都内の住宅地の地価上昇率の上位1位、2位を荒川区が独占しました。西川区政の13年の取り組みが効果をあげ、荒川区の評価が向上したものと思います。区政を担う車の両輪の一翼として西川区政を支えてきた、私たち自民党荒川区議会議員団としても、このことは悦ばしいことでもあります。

しかしながら荒川区民や区内企業の実感はどうかという、景気回復の効果が十分に行き渡っているとは言い難い状況です。加えて切迫性が増している首都直下地震への備えも喫緊の課題ではありますが、その対応策の一部である避難所となる区立の小中学校体育館に冷暖房機器の設置が自民党の要望で決定いたしました。またガン検診でも、胃の内視鏡検診導入を実現させました。

この他にも子供から高齢者まで、さまざまな問題の解決やエネルギー問題、女性の活躍促進や雇用改革、人口減少社会への対応など、極めて重い課題が山積しています。それら解決のためには住

民の生活を最も知り共に悩むことのできる地方自治体と地方議員が、これまで以上に大きな役割を果たしていく必要があります。よって、荒川区及び荒川区議会においても、心耳を澄まし、より謙虚に、より丁寧に課題解決のために努力していかなければなりません。

私たち自由民主党荒川区議会議員団13名は、このような認識のもと290項目にわたる平成30年度予算要望書を西川太一郎区長に提出しました。本年も区民生活の向上、安心・安全に暮らせる荒川区を目指し全力を尽くし一生懸命頑張っていく決意であります。



▲マザーズハローワーク日暮里での相談の様子

公明党

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、区民の皆様よりご理解とご支援を賜り公明党は多くの政策を実現することができました。

私たちは日々、どこまでも一人を大切に、小さな声に耳を傾けながら、「智慧は現場にあり」「調査無くして発言なし」との思いで課題に向き合い政策の実現に取り組んでおります。

荒川区公明党は昨年10月、西川太一郎区長に対して平成30年度予算要望書を提出しました。この要望書には、決算審議等で取り上げたものなど、重点83項目が含まれています。

認知症・介護予防など高齢者福祉の充実を始め、障害者福祉の推進、公会計制度改革の推進、防災・減災対策の推進、受動喫煙防止対策の強化、東京2020オリンピック・パラリンピックを見据え、スポーツ・文化の振興はもとより、荒川区の賑わい

のある街づくりや観光にも力を注いでまいります。

中でも教育・子育ては最重点政策の一つとして待機児童対策や子育て支援政策の充実に全力を尽くしてまいります。公明党は、国づくりの基本は人づくりであり、人への投資が未来を開くとの考えから、幼児教育から高等教育までの大胆な「教育の無償化」をめざします。

これからも区民の皆様の声을区政へと反映させるため日常的な活動に取り組んでまいります。



▲荒川リバーサイドマラソンの様子



日本共産党

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、国連で核兵器禁止条約が採択、ノーベル平和賞をNGO「核兵器廃絶国際キャンペーン」が受賞するなど核兵器のない世界へ大きく踏み出しました。また安倍政権による憲法破壊と「森友、加計」問題など国政私物化を許さない、市民と野党の共闘も発展しました。いま消費税10%増税や社会保障削減などが打ち出される下で、区民の暮らしを守る荒川区政の役割が問われています。共産党区議団は、地域での相談活動や区民団体の懇談などを通じて寄せられた区民の切実な願いを416項目にまとめ新年度予算要望を提出。○待機児ゼロへ保育園増設と質の確保○介護保険料引き下げ、高齢者福祉拡充○住み慣れた地域で住み続けるため介護施設・住宅の整備○義務教育無償

に向け、教材や学校給食の公費負担拡大○就学援助の基準緩和、入学準備金増額○公共空間での受動喫煙防止の徹底○住宅の耐震・不燃化など震災対策の抜本拡充○住宅リフォーム助成と公契約条例の制定などの実現に力をつくします。

9条改憲を許さず、憲法が生かされる政治をめざし、市民と野党の本気の共闘に発展させる年とするため、みなさんと力を合わせてがんばります。



▲保育園の様子

民進党

新年明けましておめでとうございます。

一人一人がかけがえのない個人として尊重され、多様性を認めつつ互いに支え合い、そして子どもから高齢者まで「癒しの場と活躍の場のあるまち荒川区」を目指し取り組んで参ります。

民進党荒川区議会の清水ひろし、竹内あきひろは「荒川区に住んでいて良かったと実感できる区政」を目指し、本年も誠心誠意頑張っ参ります。



元気クラブ

長期政権となった西川区政。今年も区政にしっかり目を光らせ、区民の利益のために働きます。地方をないがしろにする国の政策にも物申します。《生きられる町、暮らせる政治。》 齊藤ゆうこ

日本創新党

世界最長の縦糸を一貫して引き継ぐ奇跡の国日本。その縦糸を守り引き継ぐことが幸せの基盤であると信じ、衆知を集めながら区政に邁進します。国内三番目の過密都市、荒川区の課題解決へ！

改革の会

新年おめでとうございます。残念な事に女子医大東医療センターが足立区江北へ4年後に移転する事が決定的です。地域医療の崩壊と地域の活力が失われないよう頑張っ参ります。 藤澤志光

市民の会

あけましておめでとうございます。年をとっても障がいがあっても幼子がいても安心して楽しく暮らせる街、貧困と格差拡大の痛みを少なくするよう取り組む街をめざします。

